

Photo

島根半島の海岸に生息する甲虫類 (8) ホソセスジヒゲブトハネカクシ

林 成 多

ホシザキグリーン財団, 〒691-0076 島根県出雲市園町沖の島 1659-5

ホソセスジヒゲブトハネカクシ *Aleochara trisulcata* Weise は, 体長 3.5-4.5 mm ほどのハネカクシ科に属する海岸性甲虫で, 北海道と本州に分布している (柴田, 1985, 1993). 島根半島の海岸では, 春期に日本海に面した砂浜で確認され, 特に神戸川の河口では多い (河上・林, 2007).



写真 砂の上を歩くホソセスジヒゲブトハネカクシ

2006 年 3 月 20 日 11 時 21 分, 出雲市大社町の神戸川河口にて撮影. 砂浜に漂着した海藻の下から掘り出した個体. 神戸川河口では, フトツヤケシヒゲブトハネカクシ *Aleochara squalithorax* Sharp は少なく, 本種の方が多く生息しており, 砂の粒度が関係しているとみられる (河上・林, 2007).

[文献] 河上康子・林 成多 (2007) 日本海沿岸の海岸性甲虫類の研究 (2) 島根半島. ホシザキグリーン財団研究報告, (10). 印刷中.

柴田泰利 (1985) ハネカクシ亜科. 上野俊一ほか編「原色日本甲虫図鑑 II」: 290-310, pl. 51-54. 保育社.

柴田泰利 (1993) 海浜のハネカクシ. 昆虫と自然, 28(11): 23-27.